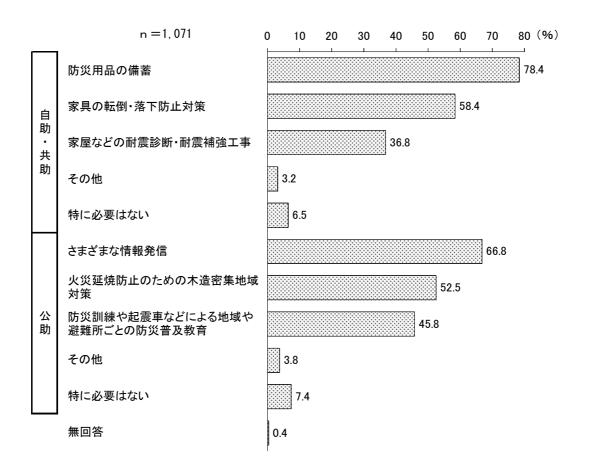
# 5 防災について

### (1) 今後充実すべき防災対策

問8 (すべての方に)あなたが今後充実するべき・必要だと思う防災対策を教えてください。 (〇はいくつでも)

### 【今後充実すべき防災対策(全体)】



全体でみると、<自助・共助>では「防災用品の備蓄」(78.4%)が8割近くで最も高く、次いで「家具の転倒・落下防止対策」(58.4%)、「家屋などの耐震診断・耐震補強工事」(36.8%)の順となっている。<公助>では「さまざまな情報発信」(66.8%)が7割近くで最も高く、次いで「火災延焼防止のための木造密集地域対策」(52.5%)、「防災訓練や起震車などによる地域や避難所ごとの防災普及教育」(45.8%)の順となっている。

# 【今後充実すべき防災対策(地域別)】

													(%)
					助・共即	h							
	属性	項目	防災用品の備蓄	対策家具の転倒・落下防止	耐震補強工事家屋などの耐震診断・	その他	特に必要はない	さまざまな情報発信	木造密集地域対策火災延焼防止のための	との防災普及教育による地域や避難所ご防災訓練や起震車など	その他	特に必要はない	無回答
_		/± /1 071)	70.4		00.0	0.0	٥. ٦	00.0			0.0	7.4	0.4
全		体(1,071)	78. 4	58. 4	36.8	3. 2	6. 5	66. 8	52. 5	45. 8	3.8	7. 4	0. 4
	.域別〕												
묘		JIJ ( 183)	76. 5	49. 7	33. 9	4. 4	12. 0	62. 3	44. 8	44. 3	4. 9	12. 6	0.0
大	τ	崎( 168)	82. 7	63. 1	29. 8	4. 2	4. 2	71.4	50.6	48. 8	4. 8	5. 4	0.0
大	井	東(152)	80. 9	57. 9	35. 5	5. 3	4. 6	67. 1	44. 7	47. 4	4. 6	6. 6	0. 7
ハ	(	潮( 25)	76. 0	52.0	28. 0	0.0	0.0	72. 0	40.0	36. 0	4. 0	8. 0	4. 0
<b>大</b>	井	西 (150)	75. 3	66. 7	38. 0	1. 3	4. 7	65.3	57. 3	46. 7	2. 7	4. 0	0. 7
荏	原	東(124)	80. 6	58. 1	46. 0	0.8	4. 0	68. 5	62. 1	45. 2	2. 4	4. 0	0.8
荏		中 ( 124)	71.8	50.8	41.9	2. 4	12. 9	62. 1	59. 7	39. 5	3. 2	14. 5	0.0
검		西 ( 145)	80. 7	63. 4	37. 9	3. 4	4. 1	69. 7	55. 2	49. 0	3. 4	4. 1	0.0

地域別にみると、<自助・共助>では「防災用品の備蓄」は全ての地域で7割以上と高くなっている。また、「家具の転倒・落下防止対策」は大井西で7割近くと高く、「家屋などの耐震診断・耐震補強工事」は荏原東で4割半ばと高くなっている。<公助>では「さまざまな情報発信」は八潮と大崎で7割を超えて高く、「火災延焼防止のための木造密集地域対策」は荏原東で6割を超えて高くなっている。

# 【今後充実すべき防災対策(地域別)】

# 〈自助·共助〉

【地域別】				□防災用品の 備蓄	□家具の転倒・ 落下防止対策	口家屋などの耐 震診断・耐震 補強工事	口その他	□特に必要はない
			n	0 25 50 75 100(%	0 25 50 75 100(9	6)0 25 50 75 100(%	6)0 25 50 75 100(%	·
全	体	(1	, 071)	78.4	58.4	36.8	3.2	6.5
品	JI	1 (	183)	76.5	49.7	33.9	4.4	<b>12.0</b>
大	峅	奇 (	168)	82.7	63.1	29.8	4.2	4.2
大 井	丰 勇	₹ (	152)	80.9	57.9	35.5	5.3	4.6
八	淖	明 (	25)	76.0	52.0	28.0	0.0	0.0
大 井	<b>⊧</b> ₹	<b>5</b> (	150)	75.3	66.7	38.0	1.3	4.7
荏 原	東	₹ (	124)	80.6	58.1	46.0	0.8	4.0
荏 原	₹ 4	<b>-</b> (	124)	71.8	50.8	41.9	2.4	12.9
荏 原	₹ E	<b>5</b> (	145)	80.7	63.4	37.9	3.4	4.1

# 〈公助〉

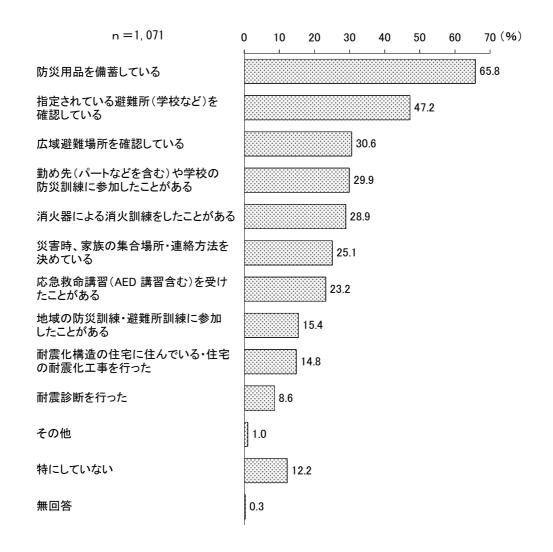
【地域別】					□さまざまな 情報発信	□火災延焼防止 のための木造 密集地域対策	□防災訓練や起 震車などによ る地域や避難 所ごとの防災 普及教育	口その他	□特に必要はない
				n	0 25 50 75 100(	%)0 25 50 75 100(	(%)0 25 50 75 100(	%)0 25 50	75 100(%)0 25 50 75 100(%)
全	体		(1,	071)	66.8	52.5	45.8	3.8	7.4
品		JI	(	183)	62.3	44.8	44.3	4.9	12.6
大		崎	(	168)	71.4	50.6	48.8	4.8	5.4
大 扌	ŧ	東	(	152)	67.1	44.7	47.4	4.6	6.6
八		潮	(	25)	72.0	40.0	36.0	4.0	₫ 8.0
大 扌	ŧ	西	(	150)	65.3	57.3	46.7	2.7	4.0
荏 原	Į.	東	(	124)	68.5	62.1	45.2	2.4	4.0
荏 原	Ī	中	(	124)	62.1	59.7	39.5	3.2	14.5
荏 原	Į.	西	(	145)	69.7	55.2	49.0	3.4	4.1

### (2) 防災に関して既に行っていること

問9 (すべての方に)防災に関して、あなたが既に行っていることは何ですか。

(Oはいくつでも)

#### 【防災に関して既に行っていること(全体)】



全体でみると、「防災用品を備蓄している」(65.8%) が6割半ばで最も高く、次いで「指定されている避難所(学校など)を確認している」(47.2%)、「広域避難場所を確認している」(30.6%)、「勤め先(パートなどを含む)や学校の防災訓練に参加したことがある」(29.9%)、「消火器による消火訓練をしたことがある」(28.9%)などの順となっている。

### 【防災に関して既に行っていること(性/年代別、世帯構成別、地域別)】

													(%)
項目属性	防災用品を備蓄している	校など)を確認している指定されている避難所(学	る広域避難場所を確認してい	加したことがあるむ)や学校の防災訓練に参勤め先(パートなどを含	たことがある消火訓練をし	連絡方法を決めている災害時、家族の集合場所・	る できかい できまれる できない あいま できない かいしょ あいま でき はんしん はい	練に参加したことがある地域の防災訓練・避難所訓	行ったいる・住宅の耐震化工事を耐震化構造の住宅に住んで	耐震診断を行った	その他	特にしていない	無回答
全 体 (1.0	71) 65.		30. 6	29. 9	28. 9	25. 1	23. 2	15. 4	14. 8	8. 6	1. 0	12. 2	0. 3
[性/年代別]	71) 00.	0  47.2	00.0	23.3	20. 3	20. 1	20. 2	10. 4	14.0	0. 0	1.0	12. 2	0. 0
	03) 60.	8 43. 9	31.6	31.6	28. 4	22. 3	22. 9	14. 3	13. 7	8. 2	1.4	15. 3	0. 2
20代 (	44) 40.		20. 5	27. 3	20. 5	13. 6	22. 7	0.0	6.8	2. 3	2. 3	29. 5	0. 0
	04) 61.		25. 0	44. 2	26. 0	22. 1	22. 1	2. 9	10.6	3. 8	1. 0	13. 5	0.0
	00) 67.		30. 0	36. 0	27. 0	27. 0	26. 0	11.0	20. 0	9. 0	2. 0	9. 0	0. 0
50代 (	84) 57.		35. 7	39. 3	29. 8	22. 6	23.8	13. 1	15. 5	6. 0	0. 0	15. 5	0. 0
60代 (	97) 58.	8 45.4	36. 1	21.6	30. 9	19.6	23. 7	25. 8	12. 4	12. 4	1. 0	18. 6	0.0
70歳以上 (	74) 70.	3 44.6	39. 2	14. 9	33.8	24. 3	17. 6	29. 7	13. 5	13. 5	2. 7	13. 5	1.4
女性(計) (5	68) 70.	2 50. 2	29.8	28. 3	29. 2	27. 6	23. 4	16.4	15. 7	9. 0	0. 7	9. 5	0. 4
20代 (	49) 46.	9 38.8	20. 4	36.7	30. 6	26. 5	44. 9	2. 0	10. 2	6. 1	0.0	20. 4	0.0
	01) 70.		23.8	37. 6	23. 8	22. 8	18.8	7. 9	14. 9	5. 0	0.0	6. 9	0.0
	33) 66.			43.6	30.8	35. 3	25.6	12.0	19. 5	9. 0	0.8	9. 0	0.8
50代 (	91) 71.		34. 1	24. 2	29. 7	30.8	25. 3	17. 6	15. 4	6. 6	1. 1	9. 9	1.1
60代 (	95) 73.		36.8	21. 1	30. 5	29. 5	26.3	33. 7	21. 1	17. 9	0. 0	10. 5	0.0
70歳以上 (	99) 82.	39. 4	21. 2	5. 1	30. 3	18. 2	10.1	20. 2	9. 1	8. 1	2. 0	6. 1	0.0
〔世帯構成別〕													
	66) 71.		27. 8	28. 9	31. 2	27. 4	23.3	17. 3	17. 7	7. 5	1. 5	7. 9	0.4
	87) 69.		35. 9	32. 2	30. 2	31.4	24.8	16.6	16. 4	10. 1	0. 6	9. 4	0.0
祖父母と親と子(	60) 56.		40.0	40.0	31. 7	21.7	31.7	20.0	20. 0	1. 7	0.0	6. 7	1. 7
	15) 52.		21.4	24. 7	20. 9	9.8	17. 2	7.4	6. 0	7. 4	1. 9	24. 2	0. 5
そ の 他(	32) 59.	4 31.3	18.8	21.9	31. 3	25. 0	25.0	15. 6	9. 4	15. 6	0.0	21.9	0. 0
〔地域別〕	00)	4 40 0	05.7		00.5	0.4.0	40.4	0.0	40 7		0.5	40.0	0.0
	83) 66.		25. 7	20.8	23. 5	24. 6	16.4	9.8	13. 7	7. 7	0.5	12.0	0.0
	68) 70.		28.6	32. 7	24. 4	27. 4	25.6	11.3	22. 0	9.5	1.8	8. 3	0.6
	52) 71. 25) 60.		34. 2 40. 0	30. 3 32. 0	37. 5 36. 0	27. 6 16. 0	23.0	20. 4	12. 5	11. 2	3. 3 0. 0	11. 2 8. 0	0.0
八 潮( 大 井 西( 1	25) 60. 50) 71.	_	35.3	29.3	28. 7	24. 0	28. 0 24. 7	36. 0 18. 0	8. 0 18. 0	8. 0 10. 7	0. 0	11.3	4. 0 0. 0
	24) 62.		35. 3	29. 3 34. 7	36. 3	25. 0	28. 2	16.1	14. 5	9. 7	0. 0	12. 1	0.0
	24) 63.	_	25. 0	31.5	33. 1	24. 2	21.0	16. 1	12. 1	5. 6	1. 6	10. 5	0. 0
	45) 53.		29.7	32. 4	20. 7	24. 2	24. 1	14. 5	10. 3	5. 5	0.0	21. 4	0. 0
표 까 蹈(	TU/ UU.	υ <sub>Ι</sub> 40.0	LJ. 1	JZ. 4	ZU. 1	44. I	44. I	14. 0	ال. نا	ປ. ປ	0. 0	41.4	0.0

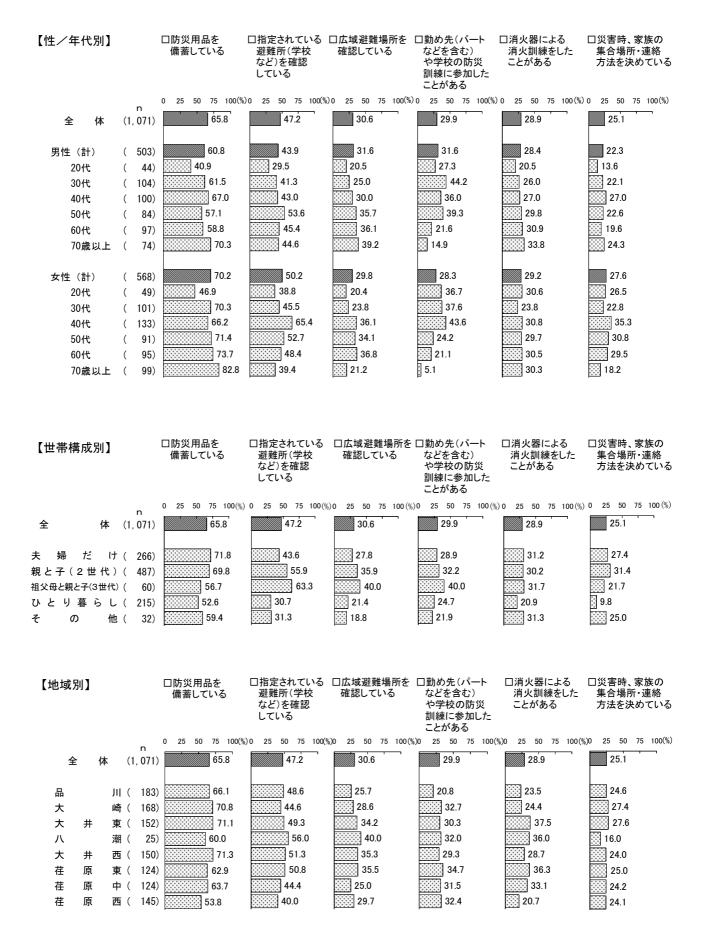
性別にみると、「防災用品を備蓄している」は女性が男性より9.4ポイント高くなっている。

性/年代別にみると、「防災用品を備蓄している」は女性 70 歳以上で8割を超えて高く、「指定されている避難所(学校など)を確認している」は女性 40 代で6割半ばと高くなっている。

世帯構成別にみると、「防災用品を備蓄している」は夫婦だけと親と子(2世代)で7割前後と高く、「指定されている避難所(学校など)を確認している」は祖父母と親と子(3世代)で6割を超えて高くなっている。

地域別にみると、「防災用品を備蓄している」は大井西、大井東、大崎で7割台と高く、「指定されている避難所(学校など)を確認している」は八潮で5割半ばと高くなっている。

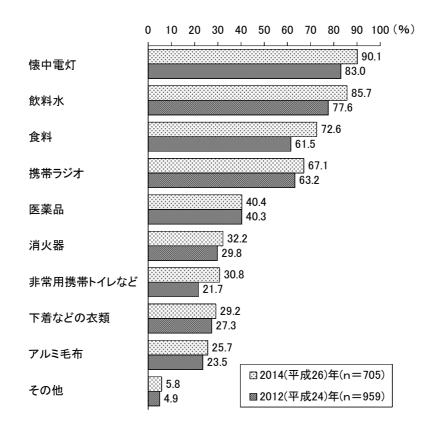
#### 【防災に関して既に行っていること(性/年代別、世帯構成別、地域別)-上位6項目】



### (3) 備蓄している防災用品

(問9で「防災用品を備蓄している」と答えた方に) 問9-1 あなたが備蓄している防災用品は何ですか。(〇はいくつでも)

#### 【備蓄している防災用品(全体)】



全体でみると、「懐中電灯」(90.1%) が 9 割で最も高く、次いで「飲料水」(85.7%)、「食料」(72.6%)、「携帯ラジオ」(67.1%)、「医薬品」(40.4%) などの順となっている。また、「食料」は 2012 (平成 24) 年より 11.1 ポイント増加している。

【備蓄している防災用品(性/年代別、世帯構成別、地域別)】

										(%)
項目属性	懐中電灯	飲 料 水	<b>食</b>	携帯ラジオ	<u>案</u> 品	消火器	非常用携帯トイレなど	下着などの衣類	アルミ毛布	その他
全 体(705)	90. 1	85. 7	72. 6	67. 1	40. 4	32. 2	30.8	29. 2	25. 7	5. 8
2012(平成24)年 ( 959)	83. 0	77. 6	61.5	63. 2	40. 3	29.8	21. 7	27. 3	23. 5	4. 9
〔性/年代別〕			·				•			
男性(計) (306)	90. 2	86. 9	72. 2	67. 6	39. 9	31.0	23. 2	25. 5	23. 5	6. 2
20代 (18)	83. 3	88. 9	61.1	61.1	38. 9	11. 1	5. 6	22. 2	11. 1	0.0
30代 (64)	89. 1	93.8	76. 6	57.8	31.3	15. 6	29. 7	21. 9	26. 6	6. 3
40代 (67)	89. 6	88. 1	76. 1	68.7	32.8	25. 4	26. 9	19. 4	28. 4	6.0
50代 (48)	81. 3	89. 6	75. 0	64. 6	35. 4	33. 3	22. 9	14. 6	20. 8	6. 3
60代 (57)	94. 7	80. 7	59.6	71. 9	50.9	45. 6	17. 5	35. 1	24. 6	7. 0
70歳以上 ( 52)	98. 1	80.8	76. 9	78. 8	51. 9	46. 2	23. 1	38. 5	19. 2	7. 7
女性(計) (399)	90. 0	84. 7	72. 9	66. 7	40. 9	33. 1	36. 6	32. 1	27. 3	5. 5
20代 (23)	78. 3	87. 0	65. 2	39. 1	43. 5	8. 7	13. 0	17. 4	8. 7	8. 7
30代 (71)	84. 5	76. 1	73. 2	42. 3	28. 2	22. 5	29. 6	22. 5	19. 7	5. 6
40代 (88)	92. 0	89. 8	77. 3	73. 9	43. 2	30. 7	55. 7	35. 2	46. 6	8. 0
50代 (65)	89. 2	87. 7	76. 9	75. 4	41.5	40. 0	44. 6	30. 8	29. 2	4. 6
60代 (70)	92. 9	85. 7	68.6	74. 3	42. 9	41. 4	35. 7	38. 6	27. 1	5. 7
70歳以上 ( 82)	93. 9	82. 9	70. 7	74. 4	46. 3	39. 0	23. 2	36. 6	17. 1	2. 4
〔世帯構成別〕										
夫 婦 だ け( 191)	93. 2	86. 9	73. 3	69.6	40. 3	33. 5	28. 8	31. 4	25. 7	6. 3
親と子(2世代)(340)	90. 6	87. 6	73. 5	67. 9	40. 6	34. 7	35. 6	27. 1	26. 2	5. 3
祖父母と親と子(34)	88. 2	91. 2	73. 5	64. 7	29. 4	26. 5	35. 3	29. 4	38. 2	0. 0
ひとり暮らし(113)	86. 7	80. 5	69. 9	63. 7	46. 0	26. 5	19. 5	30. 1	20. 4	8.8
その他(19)	84. 2	68. 4	63. 2	57. 9	26. 3	15. 8	21. 1	36. 8	21. 1	0.0
〔地域別〕										
品 川(121)	94. 2	88. 4	76. 9	71. 9	44. 6	30. 6	32. 2	38. 0	25. 6	6.6
大 崎(119)	87. 4	86.6	70.6	65. 5	42. 9	34. 5	33. 6	24. 4	28. 6	5. 0
大 井 東(108)	87. 0	75. 9	67. 6	66. 7	38.0	24. 1	31. 5	28. 7	25. 9	8. 3
八 潮(15)	86. 7	73. 3	60.0	73. 3	40.0	26. 7	26. 7	20. 0	13. 3	0.0
大 井 西(107)	96. 3	91.6	78. 5	76.6	43. 9	41. 1	37. 4	37. 4	27. 1	4. 7
<b>荏 原 東 ( 78)</b>	84. 6	78. 2	70.5	64. 1	43. 6	30. 8	23. 1	33. 3	20. 5	2. 6
<b>荏 原 中( 79)</b>	88. 6	89. 9	70. 9	58. 2	34. 2	34. 2	22. 8	27. 8	27. 8	7. 6
荏 原 西( 78)	91. 0	91.0	74. 4	60.3	32. 1	30. 8	30. 8	11. 5	24. 4	6.4

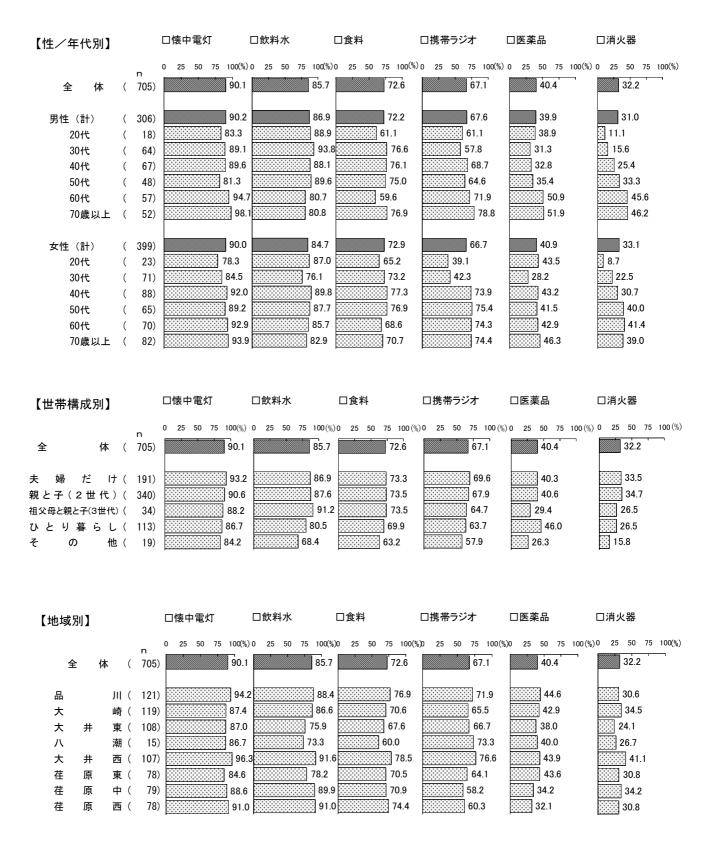
性別にみると、「非常用携帯トイレなど」は女性が男性より13.4ポイント高くなっている。

性/年代別にみると、「懐中電灯」と「飲料水」はすべての年代で7割以上となっており、特に「懐中電灯」は男性70歳以上で全数近くと高くなっている。また、「携帯ラジオ」は男性60代と70歳以上、女性40代以上の年代で7割台と高く、「消火器」は男女ともにおおむね年代が高くなるほど割合が高くなる傾向にある。

世帯構成別にみると、「飲料水」は祖父母と親と子(3世代)で9割を超えて高く、「医薬品」はひとり暮らしで4割半ばと高くなっている。

地域別にみると、「懐中電灯」は大井西と品川で9割半ばと高く、「飲料水」は大井西と荏原 西で9割を超えて高くなっている。

#### 【備蓄している防災用品(性/年代別、世帯構成別、地域別)ー上位6項目】



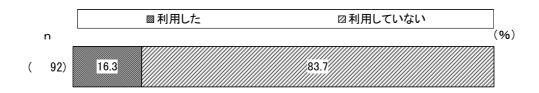
# (4)区の助成制度の利用状況

(問9で「耐震診断を行った」と答えた方に)

問9-2 あなたは住宅等の耐震診断を行った際、区の助成制度を利用しましたか。

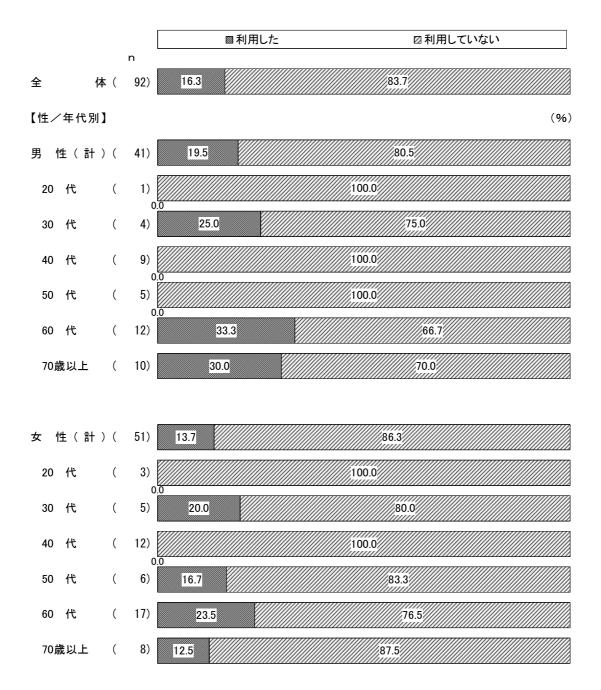
(0は1つ)

### 【区の助成制度の利用状況 (全体)】



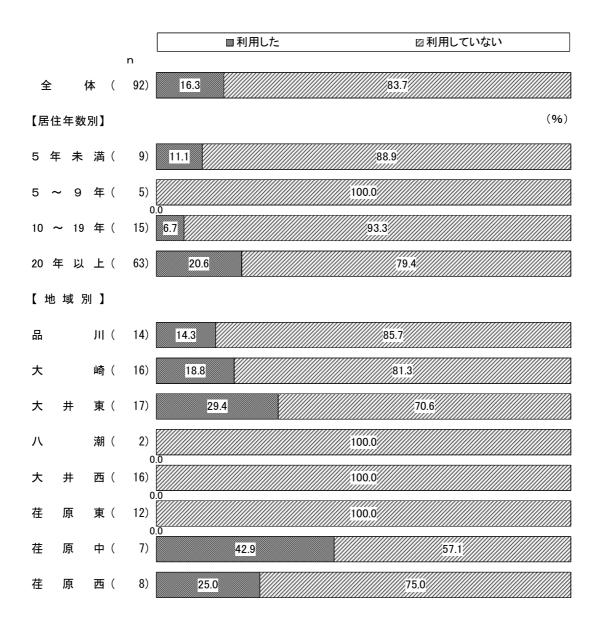
全体でみると、「利用した」(16.3%)が1割半ば、「利用していない」(83.7%)は8割を超えている。

### 【区の助成制度の利用状況 (性/年代別)】



性別にみると、「利用した」は男性が女性より 5.8 ポイント高くなっている。 性/年代別は母数が少ないため、参考までに図示する。

# 【区の助成制度の利用状況 (居住年数別、地域別)】



居住年数別、地域別は母数が少ないため、参考までに図示する。